

平成18事業年度

決算報告書

国立大学法人佐賀大学

平成18年度 決算報告書

国立大学法人佐賀大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,059	10,985	△ 74	(注1)
施設整備費補助金	1,078	983	△ 95	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	-	95	95	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	54	53	△ 1	(注4)
自己収入	15,042	15,511	469	
授業料、入学金及び検定料収入	4,144	4,069	△ 75	(注5)
附属病院収入	10,789	11,285	496	(注6)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	109	156	△ 47	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	909	1,197	288	(注8)
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
旧法人承継積立金	-	-	-	
目的積立金取崩	675	319	△ 356	(注9)
計	28,817	29,146	329	
支出				
業務費	23,091	22,324	△ 767	(注10)
教育研究経費	12,807	12,281	△ 526	
診療経費	10,284	10,043	△ 241	
一般管理費	2,539	2,280	△ 259	(注11)
施設整備費	1,132	1,037	△ 95	(注12)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	-	95	95	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	909	1,161	252	(注14)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,146	1,145	△ 1	(注15)
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	28,817	28,045	△ 772	
収入－支出	-	1,101	1,101	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度よりの繰越額のうち使用見込額を使用する必要が無かったため、予算金額に比して決算金額が74百万円少額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、一部の事業が契約率の向上などにより予算金額に比して決算金額が95百万円少額となっております。
- (注3) 予算段階では予定していなかった補助金の獲得に努めたため、予算金額に比して95百万円決算金額が多額となっております。
- (注4) 国立大学財務・経営センター施設費交付金については、経費の請求段階で予定額を53,970千円としたため、予算金額に比して30千円決算金額が少額となっております。
- (注5) 授業料、入学料及び検定料収入については、平成19年度入学者に係る授業料の前納が少額であったこと及び入学志願者の減少により、予算金額に比して決算金額が75百万円少額となっております。
- (注6) 附属病院収入については、患者数の増等により予算金額に比して決算金額が496百万円多額となっております。
- (注7) 雑収入については、主として台風による被災保険収入、資金運用による利息、特許権等の実施料収入により、予算金額に比して決算金額が47百万円多額となっております。
- (注8) 予算段階では予定していなかった国等からの受託研究・事業の獲得に努めたため予算金額に比して決算金額が288百万円多額となっております。
- (注9) 予算段階では目的積立金での執行を予定していた事業について見直しを行ったため、予算金額に比して決算金額が356百万円少額となっております。
- (注10) 教育研究経費に相応する退職手当が予定より少額であったため、また任用計画等の見直し及び給与改定等の影響及び(注9)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が767百万円少額となっております。
- (注11) 一般管理費に相応する退職手当が予定より少額であったため、また任用計画等の見直し及び給与改定等の影響により、予算金額に比して決算金額が259百万円少額となっております。
- (注12) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が95百万円少額となっております。
- (注13) (注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が95百万円多額となっております。
- (注14) (注8)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が288百万円多額となっております。
- (注15) 予算金額については、1,146百万円と計上していましたが、決算金額は1,145,567千円となっております。